

景観・デザイン研究論文集
C：論説・評論部門 査読報告書

査読者氏名	
-------	--

PDFファイル名	
題 目	
著 者 名	

判 定 (論文の判定を4段階で評価し、該当する数字の前に丸印を記入してください。)			
可			否
4 .是非掲載すべき	3 . 掲載すべき	2 . 掲載してもよい	1 . 掲載は適当でない
判定理由 (必ずお書き下さい)			
討議の希望の有無 (編集小委員会では活発な討議を希望しております。該当する数字の前に丸印を記入してください)			
1 . 希望する	2 . 編集小委員会からの要請があれば投稿する	3 . 希望しない	

評価

(判定の理由になるものです。論文の具体的な評価をお示し下さい。評点の該当する数字の前に 印を付けて下さい。)

新規性	著者独自の思考の成果であって、その内容が公知、既発表もしくは既知のことから容易に導き得るものでないこと。たとえば、以下に示すような事項に一項目でも該当する場合は新規性があると評価してください。		
評点	評点が4、3の場合、該当する項目の前に 印を付けて下さい。		
4 あり	a) 主題、対象に独自性がある。	d) 著者固有の貴重な経験や思索の蓄積に基づく成果が盛られている。	
3 ややあり	b) 論旨(主張・提案・評価・解釈等)に独自性がある。	e) その他(所見欄に具体的にお書き下さい。)	
2 さほどなし	c) 論理構成や論証の方法(議論の切り口)に独自性がある。		
1 なし			

所見(評点が2、1の場合は必ずお書き下さい。)

有用性	論説の内容に、何らかの社会的・文化的意義が認められること、もしくは広く参照されるに値する価値を有していること。たとえば、以下に示すような事項に一項目でも該当する場合は有用性があると評価してください。		
評点	評点が4、3の場合、該当する項目の前に 印を付けて下さい。		
4 あり	a) 問題提起自体に重要な社会的・文化的意義が認められる。	d) 対象や現象の新しい見方や新しい価値を呈示している。	
3 ややあり	b) 本質的な、もしくは時代を象徴する論点や視点を呈示している。	e) 著者の見解や主張、提案等に広く参照されるべき価値が認められる。	
2 さほどなし	c) 時宜を得た主題について総合的・多角的に考察している。		f) その他(所見欄に具体的にお書き下さい。)
1 なし			

所見(評点が2、1の場合は必ずお書き下さい。)

完成度	内容が読者に理解できるように簡潔、明瞭、かつ平易に記述されていること。この場合、文章の表現に格調の高さ等は必要としませんが、次のような点についても留意して評価してください。		
評点	評点が4、3の場合、該当する項目の前に 印を付けて下さい。		
4 あり	a) 全体の論理構成が適切である。	e) 図・表がわかりやすく作られている。	
3 ややあり	b) 論旨・主旨が明確である。	f) 全体的に冗長でない。	
2 さほどなし	c) 用語の概念や定義が明確で誤用が見られない。		g) 図・表等の数が適切である。
1 なし	d) 文章表現は適切である。	h) その他(所見欄に具体的にお書き下さい。)	

所見(評点が2、1の場合は必ずお書き下さい。)

信頼度	不公正で独断的な記述でなく、かつ内容に重大な誤りがないこと。また読者から見て信用のおけるものであること。具体的には次のような点に留意して評価してください。		
評点	評点が4、3の場合、該当する項目の前に 印を付けて下さい。		
4 あり	a) 著者の主張の背景が示されているか、もしくは著者の立場や議論の前提が明確であるか。	g) 特定の個人・組織や事例の単なる称賛もしくは非難に終始していないか。	
3 ややあり	b) 著者が論の対象としている事例や文献等が適切に示されているか。	h) 課題や問題点を列挙することのみに終始していないか。	
2 さほどなし	c) 極めて偏った先入観や価値観に囚われていないか、また公正な引用や論理展開に基づいているか。		i) 他説の単なる焼き直し、もしくは切り貼りになっていないか。
1 なし	d) 事実の誤認・曲解がないか。	j) 的確なレビューに基づいて自らの論を相対的に位置付けられているか。	
	e) 重大な論理矛盾、もしくは明らかな論理の飛躍がないか。		k) その他(所見欄に具体的にお書き下さい。)
	f) 自らの限られた知見・経験のみから我田引水的に、もしくは独断的に結論を導いていないか。		

所見(評点が2、1の場合は必ずお書き下さい。)